

日本性科学会 ニュース

第33巻 第2号

平成26年(2014年) 6月

発行人: 大川 玲子 印刷所: (株) 紹文社

第34回日本性科学会 (JSSS) 学術集会 メインテーマ「生殖と性」

日 時: 2014年10月12日(日) 9:00 ~
会 場: 岡山大学 Junko Fukutake Hall (愛称 J-Hall) URL: <http://j-hall.med.okayama-u.ac.jp/>
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1 岡山大学医学部 鹿田キャンパス内
大 会 長: 中塚幹也 岡山大学大学院保健学研究科
岡山大学病院産科婦人科 岡山大学ジェンダークリニック
岡山大学生殖補助医療技術教育研究(ART)センター

プログラム

会長講演: 「生殖と性: 社会を知り社会に発信する」

中塚幹也

シンポジウム I 各種の疾患と性

各種疾患の診断、治療に伴い変化する「性機能」と「性への気持ち」

難波祐三郎

性同一性障害と性

春間朋子

子宮頸がんと性

渡邊智映

乳がんと性

シンポジウム II 性教育でジェンダー、セクシュアリティ、生殖を取り上げる

上村茂仁

学校でジェンダー、セクシュアリティ、生殖の基礎知識を教えることはできる?

高山修

データ DVを取り上げる

予定

生殖医療を取り上げる

養護教諭(予定)

LGBTを取り上げる

教育の現場から

一般演題募集 期間: 2014年6月23日(月)~2014年7月25日(金)

詳細は、学会ホームページをご覧ください。

URL: <http://34th-jsss.kenkyuukai.jp/about/index.asp>

E-mail: 34thjsss@gmail.com

映画「うまれる」上映会

日 時: 2014年10月11日(土) 10:00 ~ 岡山大学医学部 臨床第1講義室

日本性科学会学術集会・性科学セミナー合同懇親会

日 時: 2014年10月11日(土) 18:30 ~ 岡山大学医学部記念会館1階

第34回 日本性科学会事務局 (岡山大学医学部保健学科棟2階 リプロカフェ)

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1 岡山大学大学院保健学研究科 中塚研究室

お問合せ Phone & FAX: 086-235-6538

E-mail: 34thjsss@gmail.com

第16回性科学セミナー: 日本性科学連合

日 時: 2014年10月11日(土)

場 所: 岡山大学 Junko Fukutake Hall (愛称 J-Hall)

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1 岡山大学医学部 鹿田キャンパス内

Vol. 33

日本性科学会

〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-3 森島ビル4F

No.
2

TEL・FAX 03-3868-3853

[症例研究会より]

ワギニスムスによる性交障害 子宮筋腫合併

(2014.03.26 症例検討会発表事例)

千葉医療センター産婦人科 大川玲子

妻 (F) 38歳 主婦 専門学校卒 夫 (M) 36歳 団体職員 (農協) 大学 / 専門学校卒

診療経過

X-3M : 腹痛のため内科受診し子宮筋腫と診断。紹介された婦人科で性交未経験とわかる。子宮筋腫の自覚症状は無いものの、子宮を腹壁から触れる状態（妊娠6か月大）。内診ほか十分な婦人科検査はできず、性治療も含めた治療方針設定のため筆者外来予約。

X-1M : 筆者婦人科外来受診。挙児希望あり筋腫治療も視野に、性治療を行うことに同意。

婦人科的診察では、外陰へのタッチは可能。内診指1指挿入は可能で、中等度のワギニスムスを認め、ワギニスムス型と恐怖型の中間と判断した。

X-0M : 性治療 1回目 夫妻で来院 性歴・インテーク：結婚5か月

F : 東京出身 家族：父：もと植木職人、母、姉（夫、子1人）、兄（離婚後独身）
整骨院の受付で働いていたが、母の病気に伴い退職して家事担当していた。

恋愛歴 性経験 マスターべーション経験なし

印象：男性に比べて背が高い。地味だがおしゃれな服装。印象的な外見だが自己表現乏しい。

M : 現住所近くの農業都市で生まれ育つ 家族：父；会社員 母、兄（妻、子1人）
恋愛・性経験1人あり マスターべーションあり

印象：中肉中背 スーツ着用、日に焼けて「農協の人」のイメージ 言葉は少ないが表現力ある。

結婚：結婚相談所で知り合い、5M後結婚を決め、その3M後結婚

性交の経過：結婚前、ホテルに泊まったが挿入まではせず（F：結婚までは処女であるべき）。結婚式、新婚旅行では疲れてしまい、挿入試みたのは帰国後。その後も含め無理な性交トライはしていない。

M : 妻は性器のタッチを恥ずかしがり、挿入を試みると脚を閉じてしまった。

F : 結婚前後はからだを触るのは恥ずかしく、キスにも慣れず泣いてしまった。その後抱き合いキスするには好きになった。

心理テスト（CMI、STAI、SRQD、TEG）では夫妻ともほぼ正常範囲

治療経過1) X+1M～9M 性治療10回（うち夫同伴6回）

課題：Fは自分の性器を見る、腔にF(自分)の指を入れる／2人で身体から性器へのタッピング／次いでMの指を腔に入れる

成果：少しずつ確実に課題を達成、自分の指は2本、夫の指1本入る。素直な性格だが、練習経過説明や感想表現に強い抵抗があり、照れ笑いや、答えに窮して泣き出しがあった。

治療経過2) X+10～20M 性治療のべ21回（うち夫同伴17回）

課題：夫の2指挿入からペニス挿入／MRIで子宮筋腫の画像診断し、手術（筋腫核出術）を受ける。

成果：上記課題を達成した。性治療は順調にすすんだが、MRI撮影への恐怖克服が難航し、自律訓練を導入しつつ何度も試行した。Fは時に感情を爆発させることがあったが、夫が終始おちついてサポートしたことが治療達成に導いた。

X+24M 手術後初の性外来で、性交開始の指示を出し、希望により性治療を終了とする。

考察：夫妻とも性（機能障害）についての知識が乏しく、治療開始は偶然であった。妻は言語表現が乏しく、感情を爆発させることがあったが（症例検討会では発達の可能性を指摘された）、具体的な課題をこなす力はあった。それには夫の関与が大きかった。多くの治療に夫が同伴し（通常は治療を通じて2回）、批判をせず妻をサポートした。MRI撮影に閉所恐怖症の反応を示す患者は少なくない。またワギニスムス患者に、性交以外の過剰な拒絶を見ることがある。本症例では両者を組み合わせた行動療法が挙児希望という目標につながって奏功した可能性がある。その後妊娠の報告は無い。

女医が教える 女のからだと心のヒミツ

咲江レディスクリニック 丹羽咲江

名古屋市の咲江レディスクリニック院長の丹羽咲江です。私のクリニックに避妊や性感染症の正しい知識がないために、辛く悲しい思いをする女性の受診が後を絶ちません。また、不妊や更年期症状などの女性特有の悩みに苦しむ女性も少なくありません。そんな女性たちからよく聞く言葉は、「何も知らなかつたので受診が遅れてしまった」「そんなこと誰も教えてくれなかつた」「パートナーとのコミュニケーションがうまく取れず、自分の体の状態をうまく伝えられないので、相手に理解してもらえない」。例えば、性感染症の場合、薬を1回飲めば完治するものもあるのに、放置する事で病気が進行し、取り返しがつかなくなるといったことも多々見受けられます。たしかに、自分のからだやこころの状態をパートナーに伝えることは大変難しいです。もし簡単でわかりやすく性の正しい知識やパートナーとのコミュニケーション技法を学ぶことができたら…

そんな思いでDVD「女医が教える 女のからだと心のヒミツ」を作成いたしました。DVDであれば、パンフレットなどの文章よりも男性に見てもらいやすいですし、ドラマ仕立てでわかりやすくしており、大切な人と一緒に見てもらいやすいです。

DVDは、2枚組になっています。DISC1は、正しい知識を身につけるための「男たちよ。メッセージ編」、DISC2は、パートナーとのより良いコミュニケーションを学ぶための「女たちよ。コミュニケーション編」です。内容は、3つのテーマをもとに物語（「不妊で悩む34歳」、「プレ更年期で不調を訴える43歳」、「妊娠？感染？と脅える18歳」）が構成されています。DISC1は大切なパートナーと一緒にご覧いただくことで、女性の問題解決にはパートナーの協力が欠かせないとわかります。男性にも女性だけの問題ではないことをわかってもらえるはずです。また、DISC2は女性ひとりでご覧いただくことで、パートナーとの上手なコミュニケーション方法についてわかります。コミュニケーションコンサルタントからのアドバイスが収録されており、お互いが受けとめあい、共に問題解決にむかって取り組むためのコミュニケーション技法を学ぶことができます。

「性の知識は、誰にも教えてもらえなかった」。出産のリスクが加齢に伴って高まることや、不妊治療は女性だけの問題だと思われがちであること、ピルを飲む女性は遊び人等の悪いイメージが根強く残っています。妊娠中の女性やプレ更年期の疑いがある女性、ピルを飲ませてもらえない女性は是非、ご覧ください。そして、身边に悩んでいる女性がいたら、是非DVDをご紹介ください。

このDVD資材を活用して、大切なパートナーとより良いコミュニケーションを形成し、幸せな人生を築いていただけることを願っています。（Amazonで購入できます）



定価：2枚組
2,500円（税込）





Asia-Oceania Federation of Sexology

第13回アジア・オセアニア性科学学会（13thAOCS）と参加助成金のお知らせ

開催日程：2014年10月22-25日

開催地：ブリスベン（オーストラリア） Mercure Hotel Conference Center

会長：Dr. Margaret Redelman

Web : <http://www.aofs-asia.org/conference-2014/conference>

第12回大会（松江市）で会長だった大川は、この大会総会までアジア・オセアニア性科学連合AOFSの会長をつとめます。性科学の発展と、学会成功のため日本のみなさまのご協力をお願いいたします。WebはAOFSの公式ページの一部ですので、他の情報もご活用下さい。早期登録締め切りは7月20日、早期登録費は\$525ですが、10人以上の団体で\$500となりますので、団体参加を募集しています。団体参加のほか学会ツアーも企画しています。詳細は日本性科学連合事務局（下記）

今回参加する若手性科学者に、12回大会事務局（AOFS-Japan）から耳寄りのお知らせです。性科学（あらゆるジャンル）の発展を期し、国際的な活動を目指す性科学者に、参加費用の一部（1名10万円 3名募集）を助成します。対象は35歳くらいまで、性科学研究ないし性の領域で活動している男女で、条件は学会発表（シンポジウム、口頭、ポスターなど形式は問いません）です。学会の後、報告書を提出していただきます。応募多数の場合は役員会（会長：大川）が選考。応募締め切り：8月20日（水）

お問合せ先・助成申請先 AOFS-Japan

〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-3-4F 日本性科学会内 日本性科学連合事務局

TEL : 080-1242-5025 / FAX : 03-3396-8226 / E-mail: info@jfs1996.jp

URL : <http://www.jfs1996.jp>

文責 大川 玲子（AOFS会長 2012-2014）

日本性科学連合（Japan Federation of Sexology JFS） 第15回性科学セミナーのお知らせ

岡山大学開催の第34回日本性科学学会（本ニュース1ページ参照）の前日（10月11日）午後、同会場で開催されます。JFSは日本性科学会のほか、日本性機能学会、日本性教育協会、日本家族計画協会、日本思春期学会、日本性感染症学会、性の健康医学財団の7団体で構成される連合組織です。本年のテーマ「技術の進歩は私たちの性をどう変えたか」にそって、各団体からの代表者が報告するシンポジウムとなります。

資格認定委員会より

日本性科学会副理事長（認定制度担当） 阿部 輝夫

日本性科学会「セックス・カウンセラー」「セックス・セラピスト」資格認定規定、並びに更新規定（日本性科学会雑誌vol.1に掲載）に基づき、2014年度の新規資格認定並びに更新資格認定を行います。

尚、資格認定申請期間は、新規・更新とともに8月1日～8月31日です。新規資格認定希望者は、申請書類を日本性科学会事務局までご請求下さい。資格更新該当者には、事務局より7月中に更新申請書類を郵送いたします。

いずれの場合も資格認定規定を御熟読の上、ご申請下さい。御不明な点は学会事務局にお問い合わせ下さい。
(tel 03-3868-3853 受付時間 月・水・金 10:00～13:00)